

Ⅱ アンケート調査結果

1. 派遣会社調査

(1) 調査の概要

○目的

既存の調査研究によれば、派遣労働者の雇用管理の改善や、働く意欲を向上させる上で、派遣先企業で派遣労働者を受け入れるマネジャーの取組や、派遣会社の営業担当・コーディネーターの能力が重要であることが指摘されている。そこで、派遣会社の取組について、派遣労働者の賃金等労働条件の向上や、仕事のマッチング、キャリア形成に大きな役割を果たす営業担当やコーディネーターに注目した調査を行った。

○調査対象 : 社団法人日本人材派遣協会の会員企業（818 社）の派遣会社の
人材派遣事業・営業担当部長

○方法 : アンケート調査（郵送式）

○実施時期 : 2008 年 9 月

○発送数 : 818

○回収数（率）: 228（回収率 27.9%）

○主な内容 : 雇用管理のポイント（取組内容と効果）

(2) 回答企業の属性

①派遣事業開始年（F1）

派遣法が改正された 1999 年以降から 2002 年までに設立された企業が 20.6%、改正派遣法が成立した 2003 年以降に設立されたところが 20.6%を占める

